

平成 29 年度 指定管理者点検結果

施設名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所在地	玉野市宇野 1 丁目 38 番 1 号
指定管理者	名称 共同企業体 TRC 玉野 代表者 株式会社図書館流通センター 代表取締役 石井 昭 住所 東京都文京区大塚 3 丁目 1 番 1 号
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 34 年 3 月 31 日 (5 年間)
担当部課	教育委員会社会教育課 電話 (0863) 32-5577 E-mail syakaikyoku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>指定管理初年度である平成 29 年度は、新規オープンに係る利用者サービスの維持と向上、情報発信拠点としての役割の実現と周知を目標として事業を実施した。施設の安定的な管理・運営と継続事業の実施運用に重点的に取り組み、さらに自主事業も計画的に企画実施した。中でもオープニングイベント「荒俣宏氏講演会」「タイムスリップ写真展」「アーティスト作品展」「ワークショップ体験」、図書館事業の「足学」「うみのいきものを知ろう」、では、多くの市民に利用を促し、新図書館・中央公民館の周知を図るとともに、親しみの持てる施設づくりに努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館事業では、提供資料の充実、利用者ニーズに合わせた配置、特設コーナーの設置を進めた。さらに「本の福袋」「おとなの朗読会」「読書クイズラリー」等、図書館を頻繁に利用する利用者の支持を得る企画を実施しており、本への造詣を深く掘り下げる内容であった。「バリアフリー映画上映会」では、音声ガイドや日本語字幕をつけ、優先席を設置する等、誰もが参加して楽しめる実施内容とした。 ・ 公民館事業、ミュージアム運営事業では、公民館特別講座の「ワークショップフェスタ」「リフレッシュヨガ」「グリーンスムージー講座」「歴史講座」、公民館と図書館の連携特別講座「えほんにでてくるおかしをつくろう！」等の幅広い世代を対象とした多彩な企画・催しを実施した。 ・ 施設の運営面では、基本協定や業務仕様書に従い、適正な施設管理・運営が行われた。利用者にとって居心地の良さを追求するため、館内の巡回を徹底し、危険と思われる箇所や改善すべき点に留意し、必要に応じて自主的な対応及び行政への報 	A

<p>告協議を行い、サービス向上に努めた。また、利用者からの直接のご意見に加え利用者アンケート、利用者との懇談会を実施し、利用者の意見・要望を改善する等、次年度の事業に役立てている。利用状況は、入館者数、利用者数、貸出冊数、実利用者数いずれも目標値を達成した。</p> <p>開館初年度であるが、図書館事業、公民館事業、ミュージアム事業の一体化したサービスを提供するとともに、市内企業・観光協会・商工会議所とも積極的に関わり、地域内企業・団体等との連携講座も複数実施した。公民館定期講座グループの発表会を商業施設内セントラルコートで実施し、市民の生涯学習活動の発表の場を設定する等、地域との連携を深め、市の文化的拠点としての利用推進に取り組んだ。</p>	
---	--

■ 「総合評価」 の評価基準

- S (優 良) 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A (良 好) 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B (課題含) 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C (要改善) 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】</p> <p>開館に当たり新たに導入した IC 機器等により、市民の利便性向上と読書プライバシーの保護を充実させるとともに、デジタルサイネージを効果的に使用した案内を行った。</p> <p>職員の勤務実績や配置状況、施設の開館状況は、仕様書に相違なく適切であり、運営は、管理責任者を中心として各担当責任者が適切に履行した。職員の司書有資格者の割合は、全職員 21 人中 13 人の 61.9%、主に図書館業務に従事する職員では、14 人中（うち 1 名：移動図書館・配送便担当、1 名：配架・書架整理担当）10 人の 71.4%であり、職員配置の際に資格の有無を気にせず、合理的な配置が可能となっている。</p> <p>【法令等の遵守】</p> <p>法令等を遵守した管理・運営及び各種設備の点検が適正に行われた。特に「著作権法」遵守においては、録音テープ等の貸出しに関し、積極的な働きかけを行っている。</p> <p>【安全性の確保】</p> <p>施設内での盗難やストーカー、利用者のトラブル、個人情報漏洩対策、急病人対応等を盛り込んだ「危機管理マニュアル」に基づき、職員研修が継続的に行われていた。特に、消防計画、不審者対策等は、仕様書に基づき実施計画を作成し、独自に定期的な訓練を実施、来館者への安全対策が図られていた。商業施設全体の管理者と綿密な連携を図っている。個人情報については、紙媒体の書類、電子媒体のデ</p>	A

<p>一とともに持ち出し等の情報漏洩が発生しないよう取扱いが徹底されている。</p> <p>【財産の適切な管理】</p> <p>施設の維持・管理及び備品の管理は、定期的（毎日・適時）に複数人により巡回実施し、適切であった。扉の開閉不具合、カーペットの剥がれ、ピアノ調律不調等の支障のある箇所は、迅速な修繕対応ができていた。</p> <p>【利用状況】</p> <p>入館者数 422,540 人、利用者数 120,058 人、貸出冊数 402,468 点（冊）、実利用者数 8,352 人であり、いずれも目標値を達成できた。特に、入館者数は、目標の 30 万人を 12 月に達成し、施設の認知度上昇が図られた。</p> <p>デジタルアーカイブ事業では、インターネット上に公開することにより玉野市の歴史・魅力を広く発信することができた。さらに、連動事業としてミュージアムで「タイムスリップ写真展」を開催する等、小学生から高齢者まで多くの市民の興味関心を引き立てた。</p> <p>小中学生の施設見学や職場体験学習では、人数制限を設けず、多数の受入れを行った。施設視察も全国自治体から約 20 団体あり、積極的に対応した。</p> <p>【コスト削減への方策】</p> <p>室温については、商業施設内との調整を図り、体感による温度調整により細かな設定変更を実施、電力の消費を抑えている。水道料についても毎月の使用量を的確に把握し、確認を徹底している。当初年度でもあり、光熱水費は状況把握とした。人件費は、開館初年度であり、業務の安定運用のためスタッフを手厚く配置したことからやや高額である。施設から排出される廃棄物は、商業施設内の規定に基づき、分別及び減量化を徹底している。各種事業の実施では、極力、職員が関わることで報償費の軽減を図っている。</p>	
<p>② サービス向上への取り組み</p>	<p>評価結果</p>
<ul style="list-style-type: none"> 図書館業務では、IC 機器を導入し、利用しやすい図書の貸出・返却の円滑な構築に取り組んだ。開館当初 1~2 か月は、自動貸出機器の使用法に戸惑う利用者も多く、職員が機器の操作を一緒に行うことにより利用を促した。総合カウンターでの業務では、個々の利用者に合わせて、個人の立場に立った丁寧な対応ができていた。 <p>レファレンスサービスは、全国的なデータベースを活用した事例研究を行い、内容充実を図った。</p> <p>図書資料の配架は、利用状況や蔵書構成を注視しながら閉架・館外資料から開架・閲覧用資料へと積極的に移管を進めた。</p> <p>図書館の利用者向けに、多様な催しや企画展示等を充実させることにより、図書資料の新たな視点発信を行った。特に、幼児・児童向けには、「おはなし会」を毎日実施するなど、読書に対する関心を深めた。読書週間には、「作品世界の一層の理解を促す」趣向をこらしたイベントを実施し、広報活動との相乗効果により</p>	<p>S</p>

<p>これまで図書館を利用したことのない親子・子どもたちの利用を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 運用面では、スタッフミーティングの実施や、業務上の注意事項をまとめた資料を作成する等、サービス水準の向上に取り組んでいる。利用者からの意見や要望は、随時拾い上げ、職員全員に周知徹底を行うことにより業務に生かしており、市民が少しでも利用しやすい環境づくりに努めている。研修への参加機会も十分に設けられており、研修参加者から全スタッフへの報告・周知も徹底して実施されている。利用者アンケートによる総合満足度について、回答者の約83%が満足であると回答しており、全般的に質の高いサービスが提供できている状況である。 情報発信の面では、施設の魅力向上のため、ホームページの独自構築や、wi-fi環境の整備など、利用者の利便性の向上を図るとともに、新たにInstagramを利用した情報発信にも取り組んだ。図書館事業、公民館事業、ミュージアム事業とともに、地方紙を中心に各種メディアの取材対応等を積極的に行い施設の魅力をPRした。 	
<p>③ 団体の経営状態（経営の健全性）</p>	<p>評価結果</p>
<p>玉野市立図書館・中央公民館においては、モニタリング実施結果から、経理事務及び施設管理運営ともに適正である。指定管理者（株）図書館流通センターにおいては、図書館サポート事業を含めた年次決算公告等により、健全な経営状況である。</p>	<p>A</p>

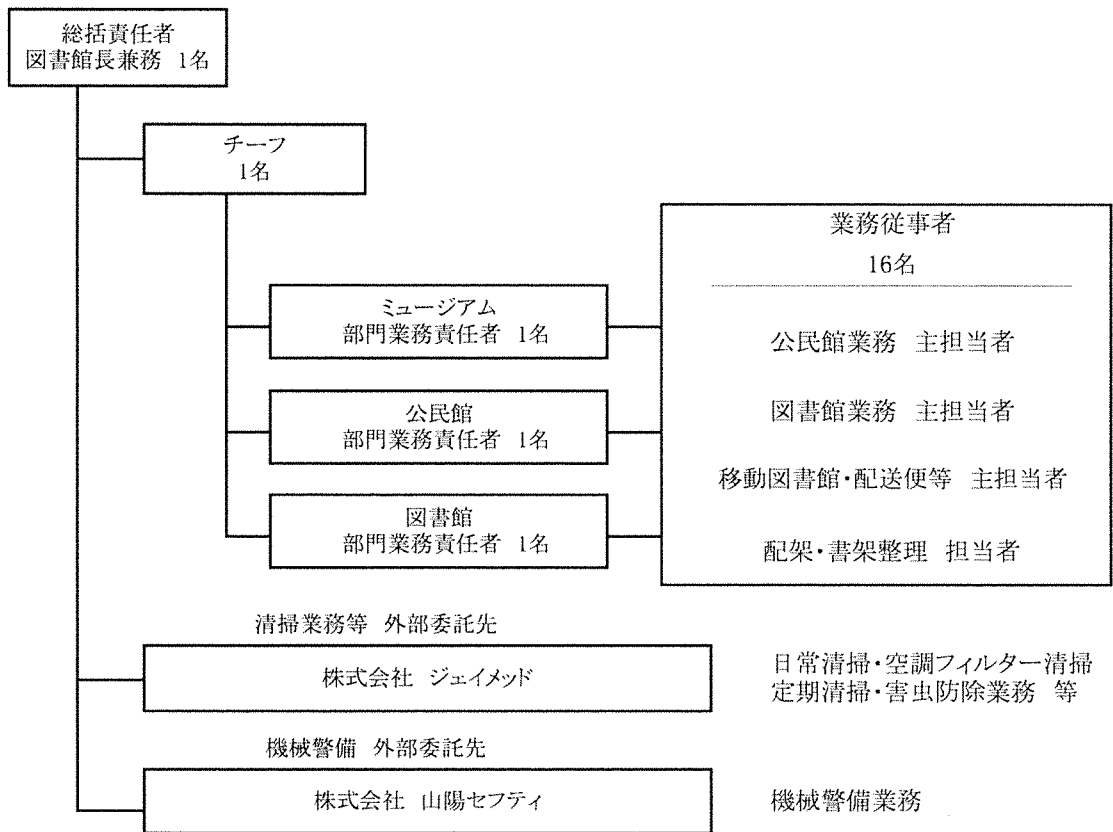
■「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 業務の実施状況に関する事項

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図 (外部委託先を含む)



(2) 人員配置状況

職種		配置数	業務内容
総括責任者		1 名 (うち司書有資格者 1 名)	施設管理 業務・事業全般 運営管理 予算執行管理
副責任者	チーフ	1 名 (うち司書有資格者 1 名)	総括責任者補佐、代理 業務・事業全般運営 スタッフ勤怠管理
	ミュージアム 部門業務責任者	1 名	総括責任者補佐、代理 図書館・公民館・ミュージアム 各部門業務の企画立案 および運営
	公民館 部門業務責任者	1 名	
	図書館 部門業務責任者	1 名 (うち司書有資格者 1 名)	
業務従事者	公民館業務 主担当者	3 名 (うち司書有資格者 1 名)	公民館・図書館・ミュージアム サービス事業全般 各種事業の企画立案・実施
	図書館業務 主担当者	11 名 (うち司書有資格者 9 名)	
	移動図書館業務等 主担当者	1 名	
	配架・書架整理 担当者	1 名	

全職員数 21 名
 うち司書有資格者 13 名 司書率 61.90%
 うち市内雇用 19 名 市民雇用率 90.48%

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

・建物・設備の保守管理業務

基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を実施し、機能、美観の維持に努めるとともに利便性の向上を図った。また、自然災害時には所管部門および商業施設と協議の上対応をおこなった。

(1) 施設修繕等: ギャラリー扉修繕、空調ドレン排水修理、ピアノ調律(2台・4回)、

アップライトピアノ修理、多目的室(大)扉補修および追加工事

(2) 向上への取り組み: 館内緑化、室内ビオトープ保守(月1回)、トイレ用シートクリーナー設置ほか

・清掃業務

市内事業者へ外部委託し、下記業務を実施の他、質の向上につき随時協議をおこない改善を実施した。

日常清掃【毎開館日】、定期清掃【年2回】、害虫防除【通年】、空調フィルター清掃、グリースストラップ清掃、バリューマット交換

・警備業務

機械警備を外部事業者へ委託して通年実施。また、商業施設全体につき、管理者と綿密な連携を図り、搬入・搬出・夜間施錠等につき協働をおこなった。

・その他

(1) 商業施設の統括防火管理の一部として消防計画を策定し提出 消防設備点検(委託)実施
消防訓練および合同避難訓練参加

(2) 月1回の商業施設合同防災協議会および連絡協議会参加(総括責任者または副責任者)

(3) 防火管理者の選任(総括責任者)、甲種防火管理再講習受講

(4) 衛生推進者の配置(総括責任者) (5) 設計監理者による瑕疵検査実施(3月)

II 施設の利用状況に関する事項

1 施設・設備の利用状況

	目標(評価指標)値	H29年度実績	H27年度参考値
入館者数	300,000(人/年)	422,540	137,500
図書館			
利用者数 (貸出機通過数)	120,000(人/年)	120,058	55,000
貸出点数	370,000(点/年)	402,468	240,000
■市民1人あたりの 貸出点数	6.3(点/年)	6.6	4.1
実利用者数	8,000(人/年)	8,352	4,000

中央公民館			
施設名	利用人数(人)	利用時間(時間)	稼働率
多目的室(大)	9,809	1064	29.2%
多目的室(小)	5,522	1361.5	37.3%
第1研修室	5,711	1066.5	29.2%
第2研修室	1,095	610	16.7%
第3研修室	4,285	1185.5	32.5%
第4研修室	826	788	21.6%
和室	5,540	935.5	25.6%
料理実習室	1,807	416.5	11.4%
実習室	4,497	1233.5	33.8%
ギャラリー	30,639	2093	57.4%
計	69,731	10,754	29.5%

※利用申請の無い時間帯(原則)

第1~4研修室: 閲覧席として開放

多目的室(大): インタラクティブプロジェクションを稼働し開放

・図書館(本館)および移動図書館・市民センター図書室の利用状況

(1) 利用登録者数

	児童	学生	一般	計
本館	1,317	1,408	23,516	26,241
市民センター	689	0	1,629	2,318
計	2,006	1,408	25,145	28,559

平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	H27年度比
28,559	27,509	26,851	1,708 (6.4%増)

※平成28年度は休館のため
4月1日から12月18日まで

(2) 利用者数

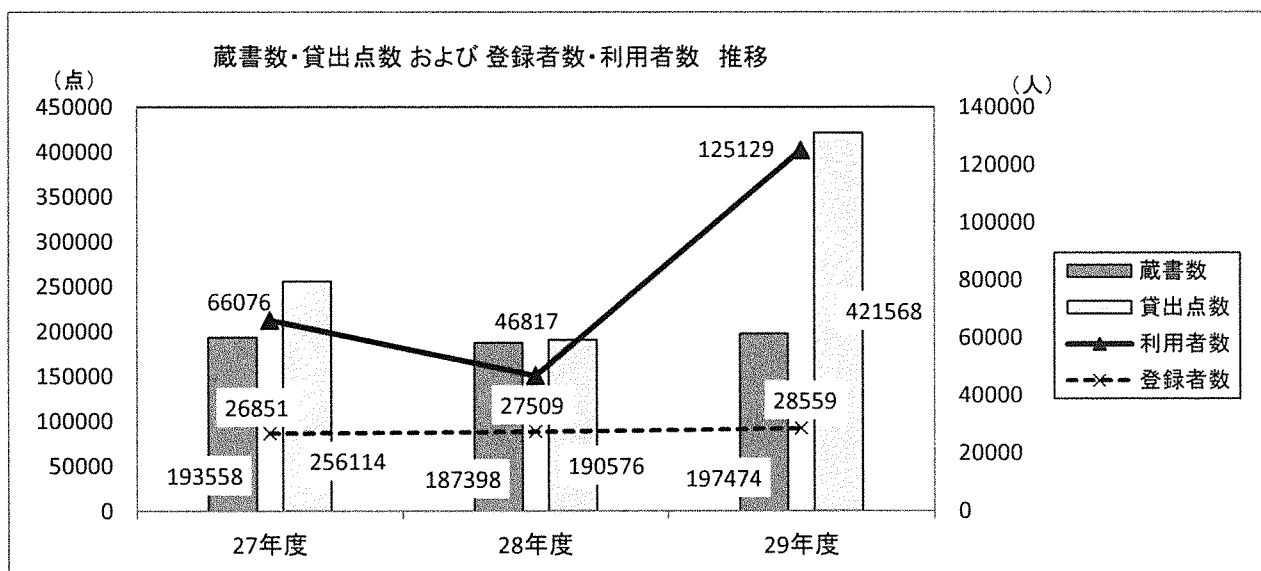
	児童	学生	一般	計
本館	16,344	2,966	100,748	120,058
市民センター	857	0	3,705	4,562
移動図書館	27	0	482	509
計	17,228	2,966	104,935	125,129

平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	H27年度比
125,129	46,817	66,076	59,053 (89.4%増)

(3) 貸出点数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑誌	朗読テープ・CD	計
本館	208,396	169,114	9,474	15,465	19	402,468
市民センター	10,924	4,139	0	0	0	15,063
移動図書館	3,275	756	0	6	0	4,037
計	222,595	174,009	9,474	15,471	19	421,568

平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	H27年度比
421,568	190,576	256,114	165,454 (64.6%増)



(参考) 蔵書数等

図書資料	191,092	・うち移動図書館 2,438点 ・うち市民センター 23,495点	図書資料	本館	購入点数	資料購入費(円)
朗読テープ等	1,496					
AV資料	1,273		館外	275	400,778	
雑誌	3,613		DVD	50	522,483	
計	197,474		計	7,426	11,539,311	

	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	H27年度比
蔵書数	197,474	187,398	193,558	3,916 (2.0%増)
購入点数	7,426	5,866	6,456	970 (15.0%増)
資料購入費	11,539,311	10,885,844	10,992,158	547,153 (5.0%増)

III 自主企画事業の実施に関する事項

1 主な実施事業内容

(1) 開館記念行事

事業名	実施内容	実施状況等
1 開館記念 荒俣宏氏講演会 「本にまつわる物語」	<p>翻訳家、小説家、博物学者をはじめとする幅広い活躍に加え、希代の愛書家としても知られる著名人、荒俣宏氏を講師に迎え、本の魅力やこれまで出会った本との数々のエピソードを語っていただいた。</p> <p>荒俣先生からは“みんなが来なくなる様な良い図書館ができた”とのコメントをいただき、『誰もが気軽に訪れなくなる施設』として今後の運営の指針としたい。</p>	<p>4月8日</p> <p>参加者 150人</p>
2 ワークショップ フェスタ	<p>日本手芸普及協会講師をはじめとする12名の作家・アーティストの方々による体験型ワークショップを館内各施設で一週間にわたって開催。</p> <p>自由参加・無料体験とすることで、多くの皆様に新しい施設を周知するとともに、研修室・和室・料理実習室等の公民館各施設を使用し、新施設を知ってもらうことを目的とした。</p>	<p>4月1日～7日</p> <p>参加者 延べ 約1500人</p>
3 第6回 玉野4コマまんが祭り	<p>「たまのミュージアム」を会場に、“第6回玉野4コマまんが祭り2017”を開催（共催：NPO法人たまの企画）。新たに図書館・公民館内に移設オープンした「たまのミュージアム」の紹介と周知を図り、また、玉野市の魅力の一つである“まんが文化”の魅力を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新聞4コマサミット】 ・【4コマ漫画の歴史 ～北斎から『萌え』まで～】 ・【4コマ漫画スタンプラリー】 ・【ゴールデンウィーク特別イベント 巨大4コマ製作大作戦！】 <p>ほか</p>	<p>4月1日～5月7日</p> <p>参加者 巨大4コマ製作 大作戦！ 約600人</p>
4 玉野市タイムスリップ 写真展	<p>玉野市所蔵の貴重な写真資料・郷土資料のデジタルアーカイブ化（ADEAC）公開に合わせ、その一部約50点を大型パネルにしてギャラリーで展示・紹介を実施。併せて大型TVモニターで公開資料のデジタル展示をおこなった。</p> <p>展示終了後、再度展示の要望やお問い合わせが多かったため、5月に再展示を実施。</p>	<p>4月1日～9日</p> <p>場所 ギャラリー （北・中）</p> <p>来観者 1,915人</p>
5 玉野市アーティスト 作品展	<p>玉野市が生んだアーティストとその作品を紹介し、改めて玉野市の魅力を伝える作品展を開催。第1弾として、開館にあたって多数の作品を寄贈いただいた墨彩画家・朝倉雲鶴氏をはじめ、漫画家・いしいひさいち氏、イラストレーター・内尾和正氏、絵巻作家・正子公也氏の紹介と作品展示をおこなった。以後、ミュージアムにて継続。</p>	<p>4月1日～9日</p> <p>場所 ギャラリー（南）</p>

(2) 図書館事業

【1】 一般事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 ICTの導入による利用者サービスの向上	ICシステムの導入により、利用者サービス環境の向上と、業務の効率化の推進を実施した。 ・リライト式利用者カードの発行 ・自動貸出機 3台 ・自動返却機 2台 ・予約棚システム 一式 ・BDSシステム 一式 ・学習室座席予約システム	4月1日～
2 利用者環境の整備・向上	各種機器の導入等により、より使いやすく、親しみやすい利用者環境の向上を図った。 ・全館内無料Wi-Fi設置 ・書籍消毒機 ・館内OPAC増設(2台→5台) ・DVD視聴機2台 ・せせらぎ室内ビオトープ ・館内緑化 ・デジタルサイネージ エントランス2台、館内タッチパネル式2か所 ・インタラクティブプロジェクション ・ロボホン 他	4月1日～
3 提供資料の充実	これまでの資料収集・購入に加え、新たなサービスを導入することで、ニーズに合わせた利用者への提供資料の充実をおこなった。 ・雑誌タイトル数の倍増 ・雑誌スポンサー制度の導入による効率的運営 ・新聞タイトル数の追加：スポーツ、英字新聞等 ・地域情報誌、フリーペーパー等の収集と提供	雑誌タイトル 約50→137 雑誌スポンサー 実績 5件・16誌
4 開架特別コーナーの設置	館内各所に特設コーナーを設置し、より利用しやすく快適な利用環境を整備。 ・ママともコーナー： 子育て支援、親子向け生活関連、遊びの資料など ・ガイドブック、料理・手芸等生活関連コーナー： 入り口付近に設置 ・ティーンズコーナー ・郷土作家コーナー 他	4月1日～
5 テーマ展示	館内にて、テーマ展示(原則毎月更新)や季節・時事に合わせた特別展示(随時)をおこない、併せて関連資料の貸出を実施。 また、随時展示ブックリストやパスファインダーを作成して配布をおこなった。	企画コーナー 3か所 常設展示 3か所 ミニ展示 他
6 「おとなの朗読會」	俳優・真実一路氏、朗読家・廣瀬ふみ世氏による「おとなの朗読會」を開催。『平家物語』より「那須与一」原文他の多彩な内容で、多くの参加者に喜んでいただいた。 要望が多く、今後も定期的に開催を予定。 場所：多目的室(大)	11月7日 参加者 60人

事業名	実施内容	実施状況等
7 本の福袋	<p>新年開館時より、テーマごとの3冊を英字新聞でラッピングして貸出す“本の福袋”を実施。スタッフ1人2セット作成で42個からスタート、最終的には100セット以上を作成し、無くなり次第終了となった。</p> <p>ICタグ導入の効果として、そのまま自動貸出機に置いて貸出可能であったことも好評であった。</p>	1月4日～12日
8 公民館連携特別講座「足学」	<p>“お子様の健やかな成長を助ける幼児期の足のはなし”をテーマに、ショッピングモール内の店舗「中山靴店」玉野店店長を講師に招き、幼児の方とその保護者の方を対象に、靴の選び方のポイント解説や実際の足の計測、アドバイスなどをおこなった。親子5組のほか、一般の方の参加も有った。</p> <p>展示コーナーでは協力連携展示として『陸王』関連展示も実施した。 場所：多目的室（大）</p>	<p>1月16日</p> <p>参加者 21人</p>
9 広報活動の充実	<p>ホームページのリニューアルを実施。 図書館・中央公民館・ミュージアムを統合し、より利用しやすい様配慮をおこなった。また、更新についてもシステムを導入し、効率改善を図った。</p> <p>従来のフェイスブックに加え、9月からInstagramによる広報を開始。随時更新。</p> <p>また、4月より「図書館・中央公民館だより」「新刊案内」を両面カラー・B4版にリニューアルして発行。毎月約700部を配布。市役所前と駅前の“まちなか掲示板”でも毎月の案内を実施。</p>	<p>HPリニューアル 10月31日～</p> <p>Instagram 9月2日～</p>

【2】 児童サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 お話し会	<p>ボランティアグループや読書ボランティアによる、絵本の読み聞かせや紙芝居、工作等を館内“おはなしのへや”で開催。利用者ニーズに配慮し、開始時間の30分繰り下げをおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしどんどんランド：対象 幼児 毎月第2土曜日 10：30～11：00 ・おはなしのひろば：対象 幼児～児童 毎月第4土曜日 10：30～11：15 <p>また、7月からは個人ボランティアによるお話し会、「えいごで本をたのしもう！」を毎月第3土曜日に開催。</p> <p>11月からは、スタッフによる「まいにちおはなしかい」を開始。毎日16：00～“おはなしのへや”で開催中。</p>	<p>おはなしどんどんランド 12回・253人</p> <p>おはなしのひろば 11回・284人</p> <p>えいごで本をたのしもう！ 7回・85人</p> <p>まいにちおはなしかい 108回・666人</p>
2 ブックスタート事業	<p>すこやかセンターで開催される生後10か月の乳幼児検診にブックスタート事業として参加し、読み聞かせやブックスタートパックの配布を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則毎月第1金曜日開催、ボランティア協働 ・パック内容：絵本1冊・絵本リスト・利用案内 	参加者 322人

事業名	実施内容	実施状況等
3 幼稚園・保育園への配送	<p>市立図書館と幼稚園・保育園・認定こども園間において、範囲を拡大して毎月定期的な図書資料の搬送をおこない、園児の読書環境の充実、及び市立図書館の図書資料の有効な利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園（7園） ・保育園、こども園（12園） <p>【従来：幼稚園7、こども園1】</p>	<p>通年実施</p>
4 テーマ展示	<p>館内にて、テーマ展示（原則毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出を実施。</p> <p>夏休み期間中は「課題図書」コーナーを設置し、複本と館内閲覧用資料を提供した。</p>	<p>企画コーナー 2か所</p> <p>ミニ展示 他</p>
5 夏休み工作教室	<p>市内ボランティア団体協働で、夏休み期間中に子どもたち向けの工作教室を計3回開催。“ピョピョたまご”、“きんぎょモバイル”作りなどで楽しんでいただいた。</p> <p>場所：多目的室（大）</p>	<p>7月30日（2回） 8月20日</p> <p>参加者 76人</p>
6 玉野海洋博物館連携講座「うみのいきものを知ろう」	<p>玉野市立図書館と市立玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）との共同企画として開催。</p> <p>“うみのいきものを知ろう”をテーマに、マリン水族館の館長を講師に、瀬戸内海の生物について学ぶ他、タッチングプール体験や「チリメンモンスターをさがせ！」などを開催し、夏休みの調べ学習に適した内容とした。</p> <p>申し込み多数であったため追加開催を実施し、夏休み中、計2回を開催。</p> <p>場所：多目的室（大）</p>	<p>8月8日 参加者 50組</p> <p>8月25日 参加者 32組</p>
7 『めばる号』おもちゃ王国出張「第21回 はたらくくるま大集合！」	<p>おもちゃ王国で毎年恒例となっているイベント、『はたらくくるま大集合！』の第21回目に玉野市立図書館・中央公民館の移動図書館車『めばる号』を出張展示。</p> <p>車両の展示とともに、PRブースにて乗り物の本や絵本の紹介展示のほか、新たな取り組みとして、スタッフによる絵本の読み聞かせ等の「出張おはなし会」を開催した。</p>	<p>10月7日～9日</p> <p>ブース来場者 約200人</p>
8 特別企画 公民館特別講座連携「えほんにでてくるおかしをつくらう！」	<p>図書館と公民館との“融合施設”としての特徴を活かし、クリスマス特別企画として開催。実際に絵本に出てくるお菓子を子どもたち・保護者の方と一緒に作って楽しんでいただいた。</p> <p>料理の講師は定期講座の先生に務めていただいた。</p> <p>司書による絵本の読み聞かせも併せておこなうことで、コミュニケーションの増加や読書推進にもつなげていくことを目的とした。定員を上回る多くの方の参加で好評であった。</p> <p>場所：料理実習室</p>	<p>12月3日 午前・午後 2回</p> <p>参加者 24組・57人</p>
9 図書館まつり	<p>年1回の”図書館まつり”として、約2週間にわたって多彩なイベントを実施。併せて関連資料の展示・貸出もおこなった。</p> <p>子ども向け、一般向けに期間中様々な事業を実施し、多くの方に気軽に参加して楽しんでいただいた。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしのひろばスペシャル 3月3日：115人 ・クイズラリー『桃太郎クエスト』 2月24日～3月11日：568人 ・おもちゃの病院 2月25日・3月3日：各70人 ・バリアフリー映画上映会 3月4日：62人 ・としょかん探検隊 3月4日（2回）：各3人 	<p>2月24日 ～3月11日</p> <p>延べ参加者数 891人</p>

【3】 高齢者・障害者サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 バリアフリー映画上映会	視覚や聴覚に障害をお持ちの方々や、高齢者の方にも映画を楽しんでいただくために、映画に音声ガイドや日本語字幕をつけた「バリアフリー映画」の上映を実施。 今年度は「図書館まつり」の一環として『武士の家計簿』を上映。スクリーンによるご案内や優先席を設けるなどで配慮をおこない、健常者の方含め多くの方に楽しんでいただいた。	3月4日 参加者 62人
2 団体等との連携	DAISY資料の受入・貸出、あすなろワークの受け入れ、図書館利用についてのガイダンスなど、地域団体等との協働をおこなった。DAISY資料等の利用要項については引き続き所管部門と協議の上整備をおこなう。	通年 あすなろワーク 10月～

【4】 市民・学校・地域との協働

事業名	実施内容	実施状況等
1 市民・団体・地域との協働	広く市民の方や団体からの協力をいただき、寄贈資料を多く提供いただき、積極的に受け入れを実施した。また、寄贈備品や寄付による購入資料等を活用し、広く来館者の利用に供している。 その他、平和祈念展示やうのづくり展をはじめ、各種講座や公民館利用に合わせた資料協力展示・貸出を多数実施した。	通年 高橋文庫（囲碁） 170冊 商工会議所女性会、玉野法人会、個人寄贈ほか
2 学校等との協働	チャレンジワークをはじめ、夏のボランティアや職業体験、インターンシップ事業等、各種ボランティアの積極的な受け入れを原則無制限で実施した。 その他、団体貸出・資料準備・予約対応や利用ガイダンス等を随時実施。また、要望を受けて県立図書館“ヨムヨム巡回展示”を協力開催し、関係者の研修に活用いただいた。	通年 ヨムヨム巡回展示 8月22日～31日

【5】 移動図書館業務等

事業名	実施内容	実施状況等
1 移動図書館めばる号の巡回	移動図書館車めばる号で、毎月市内10ステーションを巡回し、貸出・新規利用者登録及びリクエストの受付業務を実施。また、要望に合わせて施設へのスポット的な試験訪問をおこなった。	通年 原則運行日 第1水曜日 第2水曜日 第3金曜日
2 市民センター等配本業務	市内の8市民センター図書室へ、毎月図書150冊を配本。4か月毎のローテーション方式で入替えを実施。 ・配本内訳：一般書90冊、児童書55冊、紙芝居5組	通年 原則運行日 第3水曜日 第4水曜日

(3) 中央公民館事業

【1】 特別講座等

事業名	実施内容	実施状況等
① 特別講座の開催	各世代の学習ニーズに合わせて、下記の各種講座を開催。講師には、各分野の専門家の他、地元で活動されている方々を中心にお招きした。	通年（随時）
1 ハンドメイド講座 ビーズアクセサリ (第1回～第3回)	ネックレスやブレスレットなどを中心に、“ビーズアクセサリ作り”を初心者から簡単に学んでいただける講座。好評につき、追加2回を含め年間3回の開催となった。 場所：第2研修室ほか	8月19日 13人 11月25日 8人 3月10日 14人
2 短歌をつくろう	短歌の基礎から分かりやすく学べる講座。併せて、市主催の『西行賞』への投稿も目指す。 場所：第1研修室	8月30日 16人
3 リフレッシュ・ヨガ	初心者の方から、幅広い年齢層の皆様にご参加いただき講座。定期講座講師をお招きし、連続講座として各回約1時間半、毎月2回・計6回開催（途中参加も可）。 開催日：9月3日・17日・10月8日・15日・11月12日・19日 場所：和室	9月～11月 21人
4 グリーンスムージー 講座	首都圏から市内に移住され、お店を開かれている方を講師にお招きし、グリーンスムージーの作り方や、身近な材料を使ったレシピなどを学び、その場でも楽しんでいただける特別講座。幅広い年齢層の方の参加があり、好評であった。 場所：料理実習室	10月8日 21組
5 歴史講座 「“本能寺の変”前後の 岡山・玉野」 ～県内の古文書から さぐる～	岡山県立博物館・学芸員の方を講師にお招きし、“本能寺の変”（天正10年6月）前後を中心に、実際に残されている古文書から当時の岡山・玉野を知る歴史講座。定員を大幅に上回る参加申し込みがあり、貴重な資料や市内の史跡の解説などで多くの方に楽しんでいただくことができた。 ※たまの地域人づくり大学連携 場所：多目的室（大）	2月18日 127人
6 「リフレッシュ・ヨガ 定期講座特別体験」	定期講座開講前に、特別体験講座として定期講座講師をお招きして開催。幅広い年齢層の多くの方の参加があり、次年度のヨガ定期講座の新規追加開講につなげることができた。 場所：和室	3月4日 17人

事業名	実施内容	実施状況等
② ワークショップ フェスタ	玉野市や近隣地域で活動されているアーティストの方々を講師に招き、基本的に自由参加で作品制作を楽しみ、学んでいただくワークショップ。 ギャラリーを中心会場として、キャンドル作りやガラスアート、和布小物、消しゴムはんこ、苔玉等々、季節に合わせた内容で多くの方に楽しんでいただいた。年4回、概ね各回1週間にわたって開催。 (・春のワークショップフェスタ：開館記念行事) ・夏：8月8日～13日 ・秋：11月7日～12日 ・冬：2月6日～8日	夏 532人 秋 227人 冬 112人

